

# 令和5年度 第4回 焼津市地域公共交通会議

## 【説明資料】

「バスに乗って地域再発見の旅」の様子



11月22日(水)みかん狩り体験&高草山  
山麓ウォーク



12月16日(土)旧東海道岡部宿「大旅籠柏屋」見学  
&焼津藤枝の若宮八幡宮巡り

令和6年1月23日(火曜日)

建設部道路課

## (1) 報告事項

ア 焼津市地域公共交通網形成計画における目標達成状況  
について

## 1. 計画に関する目標

指 標		基準値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		(平成29年度)					
バスの年間利用回数 ※自主運行バス及び民間路線バスの年間利用者数を年度末人口で割った値	目標値	－	10.8回/人以上	10.8回/人以上	10.8回/人以上	10.8回/人以上	10.8回/人以上
	実績値	10.8回/人	10.5回/人	7.7回/人	8.1回/人	8.9回/人	9.9回/人
	達成状況	－	97%	71%	75%	83%	92%
人口カバー率 ※バス停半径500メートル圏内人口を、直近の国勢調査人口で割った値	目標値	－	93%	93%	93%	93%以上	93%以上
	実績値	93%	93%	93%	93%	93%	95%
	達成状況	－	100%	100%	100%	100%	100%
交通結節点におけるバス利用者数【焼津駅】	目標値	－	1,825人/日	1,884人/日	1,942人/日	1,942人/日	1,942人/日
	実績値	1,766人/日	1,730人/日	1,266人/日	1,342人/日	1,455人/日	1,590人/日
	達成状況	－	95%	67%	69%	75%	82%
【西焼津駅】	目標値	－	334人/日	345人/日	355人/日	355人/日	355人/日
	実績値	323人/日	388人/日	281人/日	289人/日	316人/日	299人/日
	達成状況	－	116%	81%	81%	89%	84%
【焼津市立総合病院】	目標値	－	244人/日	252人/日	259人/日	259人/日	259人/日
	実績値	236人/日	329人/日	252人/日	260人/日	241人/日	247人/日
	達成状況	－	135%	100%	100%	93%	95%
【大井川庁舎】	目標値	－	15人/日	17人/日	19人/日	19人/日	19人/日
	実績値	13人/日	14人/日	14人/日	18人/日	21人/日	34人/日
	達成状況	－	93%	82%	95%	111%	179%
※毎年6月の利用者で評価							
バス路線維持に係る市民一人当たりの年間負担額 ※自主運行バス市実質負担額及び路線バス市補助額を年度末人口で割った値	目標値	－	900円以内	900円以内	900円以内	900円以内	900円以内
	実績値	886円	1,287円	1,375円	1,472円	1,368円	1,347円
	達成状況	－	70%	65%	61%	66%	67%
地域による検討組織の数	目標値	－	2か所	3か所	3か所以上	3か所以上	3か所以上
	実績値	1か所	2か所	3か所	3か所	3か所	3か所
	達成状況	－	100%	100%	100%	100%	100%
協力企業・医院等の数	目標値	－	2社	3社	5社	5社	5社
	実績値	1社	1社	1社	1社	1社	1社
	達成状況	－	50%	33%	20%	20%	20%

## 2. 自主運行バス全体の目標

指 標		基準値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		(平成28年度)					
沿線人口当たりの年間利用者数 ※年間利用者数を沿線人口（94,970人）で割った値。	目標値	－	1.2人	1.2人	1.2人	1.2人以上	1.2人以上
	実績値	1.2人	1.5人	1.1人	1.1人	1.1人	1.2人
	達成状況	－	125%	92%	92%	92%	100%
収支率 ※運賃収入及び有料広告収入を運行委託費で割った値。	目標値	－	21.0%	21.0%	21.0%	21.0%以上	21.0%以上
	実績値	21.0%	13.9%	10.2%	9.7%	13.1%	13.7%
	達成状況	－	66%	49%	46%	62%	65%
利用者満足度 ※市民意識調査において自主運行バス利用者で市内のバス路線が便利だと答えた市民の割合。	目標値	－	41.4%	42.7%	44%	44%以上	44%以上
	実績値	40.2%	31.1%	29.4%	47.0%	－	－
	達成状況	－	75%	69%	106%	－	－

令和5年度は4月～9月までの実績により算出

## 3. 自主運行バス路線別の目標

### ①焼津循環線

指 標		基準値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		(平成28年度)					
沿線人口当たりの年間利用者数 ※年間利用者数を沿線人口（64,228人）で割った値。	目標値	－	1.7人	1.7人	1.7人	1.7人	1.7人
	実績値	1.7人	1.81人	1.3人	1.3人	1.4人	1.5人
	達成状況	－	106%	75%	75%	82%	88%
収支率 ※運賃収入及び有料広告収入を運行委託費で割った値。	目標値	－	32.8%	32.9%	33.0%	33.0%	33.0%
	実績値	32.8%	20.1%	14.2%	13.3%	15.0%	16.1%
	達成状況	－	61%	43%	40%	45%	49%

令和5年度は4月～9月の実績により算出

### 3. 自主運行バス路線別の目標

#### ②大井川焼津線

指 標		基準値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		(平成28年度)					
沿線人口当たりの年間利用者数 ※年間利用者数を沿線人口(32,565人) で割った値。	目標値	－	0.76人	0.88人	1.0人	1.0人	1.0人
	実績値	0.64人	0.54人	0.46人	0.51人	0.50人	0.48人
	達成状況	－	71%	52%	51%	50%	48%
収支率 ※運賃収入及び有料広告収入を運行委託費 で割った値。	目標値	－	11.5%	13.3%	15.2%	15.2%	15.2%
	実績値	9.7%	8.9%	7.6%	7.9%	8.1%	7.4%
	達成状況	－	77%	57%	52%	53%	49%

令和5年度は4月～9月の実績により算出

#### ③大井川西部循環線

指 標		基準値	令和元年度	令和2年度	令和3年度
		(平成28年度)			
沿線人口当たりの年間利用者数 ※年間利用者数を沿線人口(21,342人) で割った値。	目標値	－	0.63人	0.81人	1.0人
	実績値	0.45人	0.45人	0.41人	0.39人
	達成状況	－	71%	51%	39%
収支率 ※運賃収入及び有料広告収入を運行委託費 で割った値。	目標値	－	8.9%	10.7%	12.5%
	実績値	7.1%	3.7%	3.4%	2.9%
	達成状況	－	41.5%	31%	23%

## (1) 報告事項

イ 焼津市交流型グリスロ実験 (つなモビ) について

事業期間を変更して実施しています

第1期(焼津市事業)

令和6年 1月6日(土)~1月26日(金)

第2期(経済産業省事業)

令和6年 1月27日(土)~3月24日(日)

**つなモビ**  
TunaMobi

# 焼津とあなたも繋げる あたらしい乗り物

**乗車車両** グリーンズローモビリティ  
(持続20km未満で公道を走ることのできる電気自動車)

焼津の街を走る小さい乗り物が、新たなつながりを届ける「つなモビ」。焼津市LINEから呼ぶだけで、市内30カ所の停留所にダイレクトに連れて行ってくれる新しい公共交通の実験です。

**定員** 3~5名  
(18歳以上)

ご指定の停留所へお迎えに向かいます!

**料金** 1日乗り放題 **600円** 小学生~高校生 300円  
焼津市LINE経由の電子決済 または 車内での現金決済

**運行期間** 2024年 1月6日(土)~1月26日(金) **時間** 毎日10時~17時まで運行

こんな場面でおすすめ  
買い物 イベント参加 観光・テレワーク

主催 焼津市  
協賛 合同会社うさぎ企画  
運営 (株)アンビオ

電話予約、お問い合わせはこちら  
毎日10:00~17:00  
TEL.070-3997-2158

つなモビ特設サイトはこちら

停留所30カ所とアプリ操作方法は裏面ご参照

# イ 焼津市交流型グリスロ実験 (つなモビ) について



## 車両イメージ



1/27(土)より3カ所の停留所を追加  
 ①川直前 ②柳屋本店 ③丸又直売店

30カ所の停留所



## (2) 協議事項

- ア 令和6年度自主運行バス・デマンドタクシー運行計画（案）  
について
- イ 令和5年度地域公共交通確保維持改善事業に係る事業評価（案）  
について
- ウ 令和6年度路線バス単独継続困難路線の対応について

来年度の運行計画（案）について、焼津市地域公共交通会議において対応方針等を検討・調整し、その結果を静岡県生活交通確保維持対策協議会へ報告する。

また、大井川地区及び大島・三和地区デマンドタクシーは道路運送法許可手続きを行い、4月より本格運行に移行する。

## 1. 各路線の運行計画（案）

路線名	運行計画（案）
焼津循環線	●現行通りのルート、バス停、便数、運賃とする。
大井川焼津線	●現行通りのルート、バス停、便数、運賃とする。 ※今後の運行のあり方について、地域公共交通大井川分科会と連携して協議・検討を実施する。
焼津 I C 周辺地域 デマンドタクシー	●現行通りのルート、バス停、便数、運賃とする。
大井川地区 デマンドタクシー	●現行通りのルート、バス停、便数、運賃とする。 ※運行内容の改善について地域公共交通大井川分科会と連携して協議・検討を実施する。 ●令和6年4月より本格運行（4条乗合）とする。
大島・三和地区 デマンドタクシー	●現行通りのルート、バス停、便数、運賃とする。 ●令和6年4月より本格運行（4条乗合）とする。

## 大井川地区デマンドタクシー

## 大島・三和地区デマンドタクシー

## 運行計画

## 運行区域

大井川地区内(水産加工センター除く)

## 運行形態

停留所間の最短距離  
(自由経路ミーティングポイント型)

## 乗降場所

停留所86箇所

## 運行便数

平日9便 土曜4便

## 運行日

平日及び土曜日(年末年始除く)

## 運行車両

ワゴン車両(利用者定員9名)

## 運賃

300円(小学生、障害者手帳等  
保持者とその介護者は150円)

## 運行計画

## 運行区域

大島三和地区と市立総合病院間

## 運行形態

停留所間の最短距離  
(自由経路ミーティングポイント型)

## 乗降場所

停留所5箇所

## 運行便数

1便(午前) 市立病院行き  
2便(午前) 区域往復  
3便(午後) 大島下行き

## 運行日

平日(年末年始除く)

## 運行車両

小型タクシー(利用者定員4名)

## 運賃

300円(小学生、障害者手帳等  
保持者とその介護者は150円)

1/22 入札により運行事業者決定

1/23 焼津市地域公共交通会議 焼津市地域公共交通運賃協議会で協議

※運賃協議会委員は、市・運行事業者・静岡運輸支局・市民の代表(自治連合会、さわやかクラブ焼津連合会、民生委員児童委員協議会)で構成する。

## 2. 実施する利用促進策（案）

- ・バスを利用し地域の史跡や自然を鑑賞するツアーなど利用促進事業の充実
- ・上記ツアーをモデルコースとしてホームページに掲載
- ・バスとデマンドタクシーを組み合わせた利用に関する案内及び周知
- ・LINE、ホームページにおける経路・運賃案内
- ・地域単位での時刻表の作成
- ・公共施設、医療機関及び商業施設、転入者への時刻表の配布
- ・自治会や民生委員・児童委員協議会など関係団体の地域の会合におけるデマンドタクシー乗り方講座・乗車体験会の開催
- ・バス車両への感染症予防対策の継続
- ・広報誌へのバス利用の呼びかけに関する記事の掲載
- ・小学生が描いたバスの絵を車内に展示する企画の実施
- ・回数券の販売

# イ 令和5年度地域公共交通確保維持改善事業に係る事業評価（案）について

令和5年度地域公共交通確保維持改善事業（地域内フィーダー系統）について、「中部運輸局における令和4年度・令和5年度地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価の実施方針」に基づき、事業の効果的かつ効率的な推進と地域全体のネットワークを踏まえた事業の評価及び見直しを検討するため、事業の実施状況を確認し、目標達成状況等の自己評価をする。

## 1. 対象路線

市域を跨ぐ幹線的バス路線と接続し、フィーダー（枝葉）系統として国の補助要件を満たしている自主運行バス路線

### ○大井川焼津線

大井川庁舎と焼津駅を結ぶ系統（4系統）

## 2. 評価対象期間

令和4年10月1日から令和5年9月30日まで

## 3. 事業評価（案）

P14、P15のとおり



協議会名: 焼津市地域公共交通会議

評価対象事業名: 地域内フィーダー系統確保維持改善事業

令和6年1月23日

	①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
大井川焼津線	しずてつジャストライン株式会社	大井川庁舎～焼津市立病院前～焼津駅前	・焼津市地域公共交通網形成計画に基づき、機能的な支線として、当該路線の運行を維持するとともに、利用促進事業を実施した。	A 計画どおり事業は適切に実施された。	C 【目標】 ・収支率 15.2% ・焼津駅前・焼津市立病院前・グランリバー前停留所利用者数 合計15,180人 【達成状況】 ・収支率 8.1%(未達成) ・バス停利用者数 12,420人(未達成) 【考察】 利用者数は、コロナの影響から回復ができていないこと、収支率は、計画作成時よりも運行経費が上昇していることから、目標値を下回る結果となった。なお令和5年8月に焼津駅までの到着時間を短縮する改善策を実施したことにより、利用者の増加・運行経費を削減する効果が見られている。	・結節点である大井川庁舎の機能を活かし、デマンドタクシーとの乗り継ぎによる利便性向上について、さらなる周知を図る。  ・利用実態に則した運行内容の見直しについて、地域による委員で構成する大井川分科会において協議を進めている。
		大井川庁舎～グランリバー前～焼津駅前 ※R5.8より経路変更	・自己評価及び二次評価を受け、以下を実施した。利便性や効率的な車両運用を考慮し経路の一部を短縮するダイヤ改正を実施するとともに、新規停留所2カ所を設置。			
		焼津駅前～グランリバー前～大井川庁舎 ※R5.8より経路変更	・昨年に引続き以下を実施。 ①経路図及び時刻表の市内病院、商業施設、公共施設への配置・配布、②転入者への路線図及び時刻表の配布、③乗り継ぎダイヤを作成し配布、④自治会別の通院、買い物用時刻表の作成、⑤バスを利用した地域資源等を巡るウォーキング事業、⑥市職員へのバス利用啓発			
		焼津駅前～焼津市立病院前～大井川庁舎				

## 事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について

令和6年1月23日

協議会名：	焼津市地域公共交通会議
評価対象事業名：	地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	<p>焼津市地域公共交通網形成計画に基づき、「市民が暮らしやすく 誰もが移動しやすい 交通環境が充実したまち やいづ」を基本的な理念とし、路線バスと自主運行バスのネットワーク化を図っていくとともに、地域住民の快適な日常生活をサポートするためのサービスを提供することを目指す。</p> <p>この事業は、市内大井川地区を運行する自主運行バス路線について、幹線(JR東海道線と民間路線バス)に対する支線として機能させ一体的な公共交通ネットワークを構築し、地域住民の生活行動にあった移動手段を確保することを目的としており、通院や買い物、JR東海道線への乗り継ぎなど、地域住民の日常生活にあった公共交通サービスを確保維持するために必要である。</p>

# ウ 令和6年度路線バス単独継続困難路線の対応について①

路線バスの運行事業者が「静岡県生活交通確保維持対策協議会」に提出した「事業者単独での旅客運送事業の継続が困難である旨の申出」に記載された路線（単独継続困難路線）について、地域公共交通会議において対応策等の検討・調整をし、その結果を同協議会へ提出する。

## 1. 路線の概要（国県補助系統・地域間幹線系統）

路線名	系統（起終点、主な経由地）	運行便数	路線距離	主な役割
五十海大住線	清里(藤枝市)～西焼津駅、静岡福祉大学～焼津市立病院	平日：27便	往路：12.4km 復路：12.4km	西焼津駅～静岡福祉大学間の通学利用。 大富、豊田地区～西焼津駅間の通勤・通学利用。
焼津岡部線	焼津駅前～坂本～岡部営業所	平日：42便 土日祝：25便	往路：6.9km 復路：7.4km	東益津地区～焼津駅間の通勤・通学利用。
藤枝吉永線	藤枝市立総合病院～藤枝駅、清流館高校～飯淵	平日：24便 土日祝：18便	往路：14.7km 復路：14.7km	大井川地区～藤枝駅間の通勤・通学利用。
藤枝相良線	藤枝駅南口～下江留、静波海岸入口～相良営業所	平日：30便 土日祝：20便	往路：26.6km 復路：26.5km	大井川地区～藤枝駅間の通勤・通学利用。

※2024年1月10日現在のダイヤの本数を記載



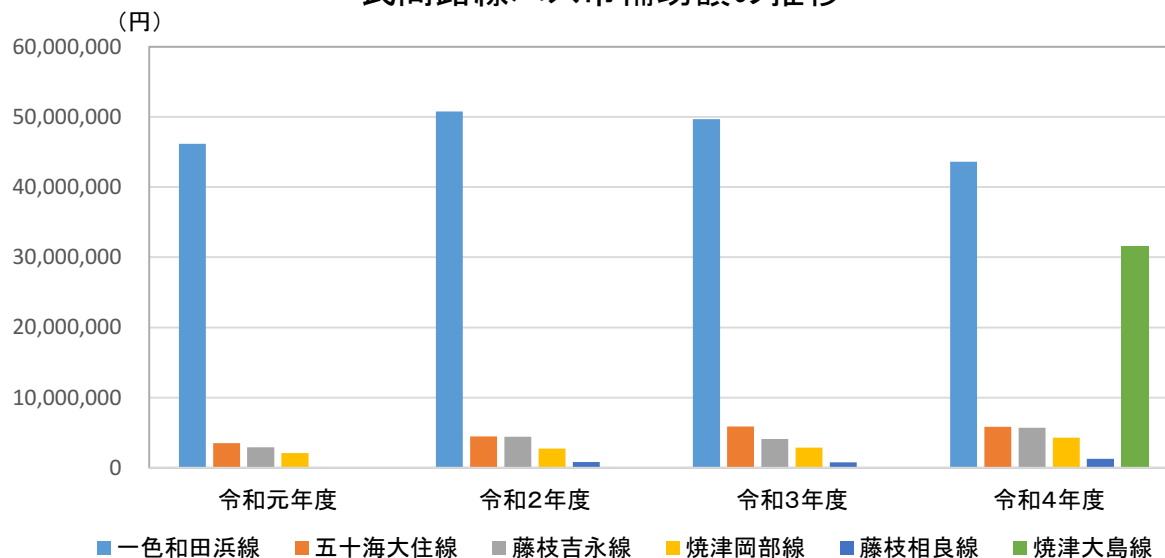
# 令和6年度路線バス単独継続困難路線の対応について②

## 2. 路線の概要（市単独補助系統）

路線名	系統（起終点、主な経由地）	運行便数	路線距離	主な役割
一色和田浜線	一色まわり （焼津駅前～焼津市立病院、田尻北～焼津駅前）	平日：13便 土日祝：12便	往路：20.4km 復路：0.0km	和田、港、小川地区～ 焼津駅間の通勤・通学 利用。 和田、港、小川地区～ 市立病院間の通院、同 病院周辺の商業施設へ の買い物利用。
	一色まわり （水産加工センター～焼津駅前）	平日：2便 土日祝：1便	往路：10.7km 復路：0.0km	
	一色まわり （焼津駅前～焼津市立病院～水産加工センター）	平日：1便 土日祝：1便	往路：9.7km 復路：0.0km	
	和田浜まわり （焼津駅前～田尻北、焼津市立病院～焼津駅前）	平日：13便 土日祝：13便	往路：0.0km 復路：20.6km	
	和田浜まわり （水産加工センター～焼津市立病院～焼津駅前）	平日：2便 土日祝：1便	往路：0.0km 復路：9.9km	
	和田浜まわり （焼津駅前～下浜東洋水産前）	平日：1便	往路：0.0km 復路：8.4km	
五十海大住線	清里（藤枝市）～豊田～西焼津駅北口	土日祝：18便	往路：6.4km 復路：6.3km	大富、豊田地区～西焼 津駅間の通勤・通学利 用。
	西焼津駅南口～静岡福祉大学、焼津市立病院	平日：4便	往路：5.7km 復路：5.7km	
藤枝吉永線	藤枝駅前～飯淵	平日：7便 土日祝：6便	往路：11.0km 復路：11.0km	大井川地区～藤枝駅間 の通勤、通学利用。
焼津大島線	焼津駅～静岡福祉大学～大井川庁舎	平日：56便 土日祝：50便	往路：4.2km 復路：4.2km （延伸分）	大井川地区～焼津駅間 の通勤、通学利用。 大井川地区～市立病院 間の通院利用。

### 3. 市補助額の推移

民間路線バス市補助額の推移



	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
一色和田浜線	46,149,702	50,789,325	49,676,704	43,608,500
五十海大住線	3,522,109	4,461,904	5,892,605	5,854,632
藤枝吉永線	2,932,916	4,446,764	4,109,070	5,727,739
焼津岡部線	2,089,866	2,751,370	2,899,316	4,310,063
藤枝相良線		827,182	791,466	1,282,754
焼津大島線				31,568,756
合計	54,694,593	63,276,545	63,369,161	92,352,444

## 令和5年度市で実施する路線バスへの補助（見込額）

### 1. 地域間幹線系統への補助（国・県と協調した補助制度）… P 16

対象路線：五十海大住線（清里～焼津市立病院）、焼津岡部線（焼津駅前～岡部営業所）、藤枝吉永線（藤枝市立病院～飯淵）、藤枝相良線（藤枝駅南口～相良営業所）

- 令和5年度焼津市地域間幹線系統確保維持費補助金 令和4年度  
約16,583千円 (13,923千円)

### 2. 市単独補助系統… P 17

対象路線：一色和田浜線、五十海大住線（西焼津駅南口～焼津市立病院、西焼津駅北口～清里）、藤枝吉永線（藤枝駅前～飯淵）

- 令和5年度焼津市バス路線維持特別対策事業費補助金 令和4年度  
約54,571千円 (46,933千円)

### 3. 延伸した焼津大島線への補助… P 17

対象路線：焼津大島線（静岡福祉大学～大井川庁舎）

- 令和5年度焼津市バス路線維持特別対策事業費単独継続困難系統区間補助金 令和4年度  
約32,184千円 (31,569千円)

## 4. 対応（案）

対象路線については、朝夕は主に通勤・通学者の移動手段として利用され、日中は通院・買い物などの移動手段として利用されており、市民等の生活交通として必要不可欠であることから、以下のとおりの対応をする。

- 運行事業者、国・県及び関係市町と協議・調整を図りながら、利用促進策及び収支改善策を検討・実施し、市民の生活交通路線として欠損が生じた場合には、予算の範囲内においてこれを補助する。

## 5. 地域間幹線系統に関する評価

地域間幹線系統については、「静岡県地域間幹線系統確保維持改善事業評価」に基づき、地域間幹線系統市町取組シート（P 2 1）を作成し、静岡県生活交通確保対策協議会へ提出する。

地域間幹線系統市町取組シート  
市町名 焼津市

系統名	取組内容
五十海大住線	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国庫補助減額分など欠損分を関係市（藤枝市）とともに負担し、路線を維持する。</li> <li>・市作成のバス路線図に当該路線のバス停を記載。</li> <li>・市LINE及びホームページに上記路線図及び運行事業者ホームページへのリンクを設定し、住民への周知を図る。</li> <li>・路線バスを含めた市内バス路線の現状に関する記事を広報紙に掲載し、利用促進を図る。</li> <li>・バスを利用し、地域の史跡や自然を鑑賞するツアーによる利用促進事業の実施。</li> </ul>
焼津岡部線	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国庫補助減額分など欠損分を関係市（藤枝市）とともに負担し、路線を維持する。</li> <li>・市作成のバス路線図に当該路線のバス停を記載。</li> <li>・市LINE及びホームページに上記路線図及び運行事業者ホームページへのリンクを設定し、住民への周知を図る。</li> <li>・路線バスを含めた市内バス路線の現状に関する記事を広報紙に掲載し、利用促進を図る。</li> <li>・バスを利用し、地域の史跡や自然を鑑賞するツアーによる利用促進事業の実施。</li> </ul>
藤枝吉永線	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国庫補助減額分など欠損分を関係市（藤枝市）とともに負担し、路線を維持する。</li> <li>・市作成のバス路線図に当該路線のバス停を記載。</li> <li>・市LINE及びホームページに上記路線図及び運行事業者ホームページへのリンクを設定し、住民への周知を図る。</li> <li>・路線バスを含めた市内バス路線の現状に関する記事を広報紙に掲載し、利用促進を図る。</li> <li>・バスを利用し、地域の史跡や自然を鑑賞するツアーによる利用促進事業の実施。</li> </ul>
藤枝相良線	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国庫補助減額分など欠損分を関係市町（藤枝市・牧之原市・吉田町）とともに負担し、路線を維持する。</li> <li>・市作成のバス路線図に当該路線のバス停を記載。</li> <li>・市LINE及びホームページに上記路線図及び運行事業者ホームページへのリンクを設定し、住民への周知を図る。</li> <li>・路線バスを含めた市内バス路線の現状に関する記事を広報紙に掲載し、利用促進を図る。</li> <li>・バスを利用し、地域の史跡や自然を鑑賞するツアーによる利用促進事業の実施。</li> </ul>